

# Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 10 月 19 日(土)

試合時間：11：40～

CC：西村 かおり

U1：神丸 一祐

U2：山口 健人

福岡教育大学	● 4 4	12	—1st—	11	○ 5 0	福岡大学
		4	—2nd—	8		
		11	—3rd—	19		
		17	—4th—	12		

## 第 1 クォーター

福岡大 # 4 1 野口のアシストから # 1 0 賀谷の 3 P シュートで試合がスタート。序盤、福岡大は速いパス回しで攻め、得点を重ねていく。対する福教大は、# 1 0 山下が連続でバスケットカウントをもらい流れを引き寄せる。両者とも激しい攻防戦が続く中、お互いのシュートがリングに嫌われ、得点を簡単に決めることができず、11 - 12 と福岡大リードで第 1 クォーターを終える。

## 第 2 クォーター

開始早々、両チームとも厳しいディフェンスが続き簡単に得点を取ることができない。福教大はドライブからの合わせのシュートを狙っていくも福岡大のタイトなディフェンスを前に得点をなかなか決めることができない。福岡大は外からのシュートを狙っていくもリングに嫌われなかなか得点を決めることができない。しかし、オフェンスリバウンドを取って、セカンドチャンスを作っていく。激しい攻防の中、16 - 19 と福岡大リードのまま前半戦を終える。

## 第 3 クォーター

福教大 # 1 5 藤本のバックシュートで後半戦がスタート。流れを引き寄せたい福教大は相手のミスを誘い、# 1 0 山下を起点に得点を決めていく。対する福岡大は、# 1 6 川口のバスケットカウントで得点を確実に決めていく。流れを打ち切りたい福教大は残り 4 : 4 2、タイムアウトを請求する。その後、福岡大は速い展開の中、# 6 大関のアシストから # 1 7 高水間のシュートで勢いをつける。お互いにシュートがリングに嫌われ得点が伸びないまま、27 - 38 と福岡大リードで第 3 クォーターを終える。

## 第 4 クォーター

開始早々、福教大 # 1 5 藤本に続き # 1 0 山下が連続で得点を重ね、残り 8 : 16、福岡大はたまたまずタイムアウトを請求。その後も、福教大は # 9 竹内を起点に全員がリングに果敢に攻めていく。福岡大は中で # 1 6 川口、# 4 1 野口が攻め、外からは # 6 大関の 3 P シュートで流れを引き寄せ、一気にたたみかける。福教大は最後まで全員で攻めるも思うようにプレイすることができず、最後まで全員バスケットを貫き通した福岡大が、50 - 44 で勝利を取めた。